

IIJ、NTT等の通信事業者とともにAIHの増資引 受け

1997年8月21日

株式会社インターネットイニシアティブ(以下IIJ、本社:東京都、社長:鈴木 幸一)は、NTT、テレコムマレーシア等の通信事業者とともに、IIJグループ会社である、株式会社アジア・インターネット・ホールディング(以下AIH、本社:東京都、社長:鈴木 幸一)の総額7億円の第三者割当増資を引受けました。尚、AIHの資本金は9億円から16億円となります。IIJは今後ともAIHの経営母体として、AIHの運営するA-Boneの発展に一層のサポートを行なってまいります。

1. 増資の背景

急激に拡大する経済成長にともない、アジア太平洋地域をカバーする高速情報通信網への期待は日々高まっています。AIHが提供するアジアのインターネット・バックボーンネットワーク"A-Bone"は、96年の運用開始以来、アジア太平洋地域の各国を大容量・高速回線でダイレクトに結ぶ唯一のネットワークとして、高い評価を得てきました。今回のNTT等の資本参加により、アジアのテレコム各社との緊密な協力体制を実現、A-Boneを更に高速な回線で増強構築し、アジア太平洋地域における基幹情報インフラとしてのインターネット利用を強力にサポート致します。

2. 増資後の資本構成

株主	出資金額(百万円)	出資比率(%)
IIJ	335.15	20.9
住友商事	340.00	21.3
NTT	240.00	15.0
パシフィック・インターネット	164.85	10.3
香港スーパーネット	150.00	9.4
伊藤忠商事	100.00	6.3
松下電器産業	50.00	3.1
トヨタ自動車	50.00	3.1

テレコムマレーシア	50.00	3.1
その他	120.00	7.5
合計	1,600.00	100.0

3. アジア・インターネット・ホールディング会社概要

アジア・インターネット・ホールディングは、アジア太平洋地域におけるインターネット・バックボーン・ネットワーク「A-Bone」を構築・運営する会社として1995年11月に設立、96年から本格的な運用を開始しました。

現在のネットワーク接続構成 ネットワークの拡大予定（97年度中）

日本	FDDI(100Mbps)	中国	1.5Mbps以上
香港	3Mbps	インド	1.5Mbps以上
シンガポール	6Mbps	ベトナム	1.5Mbps以上
韓国	1.5Mbps	フィリピン	1.5Mbps以上
台湾	1.5Mbps	オーストラリア	2Mbps以上
インドネシア	2Mbps	ヨーロッパ	2Mbps以上
マレーシア	2Mbps		
タイ	2Mbps		
米国（IIJ経由）	245Mbps		

A-Boneサービス概要

1. インターネット接続サービス

企業ユーザやインターネットサービスプロバイダ（ISP）を対象とした専用線接続サービスを提供しています。またA-Bone接続国を対象としたローミングサービスも順次提供していきます。

2. アジア・サーバ

「アジアサーバ」とは、アジア域内で最高速のインターネットバックボーンであるA-Boneに直結するサーバであり、アジアにおけるビジネスのプラットフォームとしての役割を果たします。アジアサーバは、日本をはじめアジア各国において順次設置され、ミラーリングを行なう予定です。具体的なサービスとしては「データホスティングサービス」や「データベースサービス」が提供される予定です。

以上